

6. 1 捗点・連携軸の設定

本計画では、これまでの3カ年で、群馬県内を3つのエリアに区分し、各エリアに所在する歴史の道及びその沿道に点在する歴史的資源を対象に、各街道の整備計画・活用計画について検討してきた。

一方、初年度に検討した全体構想では、群馬県全体の歴史の道の整備テーマとして『時空を越え、人と歴史と自然を辿れる道づくり』というテーマを掲げており、歴史の道の整備にあたっては、歴史の道及びその沿道だけでなく、広域的な範囲で歴史的資源、自然資源等とのネットワーク化を図ることにより、各街道のもつ観光ルートとしての魅力をさらに高めることが重要であるという考え方を示している。こうした考え方のもと、初年度においては、群馬県全体の歴史の道のネットワーク化について検討し、歴史の道を相互に結ぶ「歴史の道連携軸」や結節点となる「歴史の道連携拠点」等を設定している。初年度に設定した拠点及び連携軸とその整備の方向性は、図-6.1.1、図-6.1.2、表-6.1.1に示すとおりである。

ここでは、これまでの3カ年で検討してきた各街道の整備計画等をふまえて、初年度に設定した拠点・連携軸の見直しを行った。

■拠点及び連携軸の整備の方向性

拠点及び連携軸	特 性	役 割
エリア連携拠点	→ エリアとエリアの結節点	■歴史的背景を有する地区 ・城下町 ・宿場町 ・河岸等
歴史の道連携拠点	→ 歴史の道と歴史の道の結節点 → 歴史の道と歴史の道連携軸の結節点	■交通の要衝 ・近世からの交通の結節点
峠越拠点	→ 異なる地域の人々が往来した歴史・文化の交流点	■歴史文化の交流の場
川と道の交流拠点	→ 水・陸運の結節点	■歴史の道及び歴史資源等へ拠点を通して円滑に誘導する役割を担う
歴史の道連携軸	→ 歴史の道と歴史の道をつなぐ現代の道	■近世と現代の道の結節点

図-6.1.1 拠点及び連携軸の役割

表-6.1.1 拠点及び連携軸の備えるべき機能

機能	拠点及び連携軸	拠 点					備 考
		エリヤ連携拠点	歴史の道連携拠点	峠越拠点	川と道の交流拠点	歩行者系	自動車系
景観先導機能	●	●	—	●	—	—	—
案内機能	全県レベル	●	—	—	—	—	—
地域レベル	●	●	—	—	●	●	—
情報機能	センター機能	●	—	—	—	—	前橋等
地域レベル	全県レベル	●	—	—	—	—	—
交流機能	地域レベル	●	●	—	●	●	—
イベント機能	●	●	●	●	●	—	—
体験学習機能	●	●	●	●	—	—	—
観光物産提供機能	●	●	—	●	—	—	—
休憩機能	●	●	●	●	●	●	—
宿泊機能	●	●	—	—	—	—	—
交通結節機能	●	●	—	—	—	—	—
展望機能	—	—	●	●	—	—	—

注) 「—」は機能の必要性が無いことを示すものではなく、必要に応じて機能整備を図ることが望まれる。

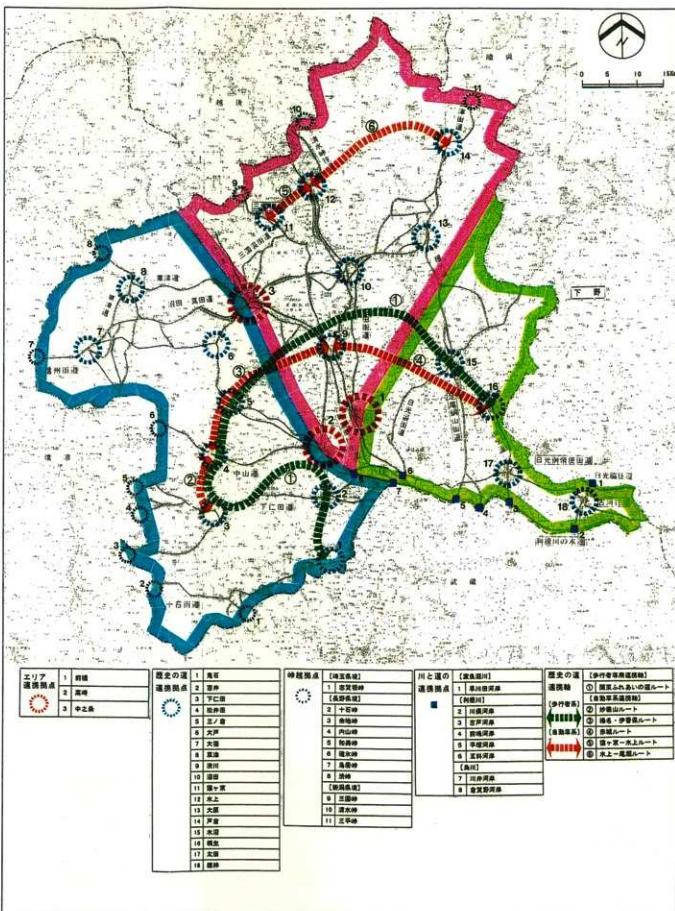


図-6.1.2 拠点及び連携軸の位置

6. 1. 1 捕点・連携軸の考え方

(1) 設定の考え方

捕点及び連携軸の設定の考え方については初年度に一度検討しているが、これまでの検討結果をふまえ、新たに以下の捕点・連携軸を追加した。これらを含めた各捕点・連携軸の設定の考え方は、表-6.1.2に示すとおりである。

【追加した捕点・連携軸の考え方】

○歴史の道連携軸（脇街道軸）

これまでの検討の結果、群馬県内には、今回整備活用計画の対象とした街道以外にも多くの脇街道があったことがわかっている。そこで、それらの脇街道を歴史の道連携軸として設定し、ネットワークの一部として活用する。

○歴史の道連携軸（資源連携軸）

複数の歴史の道とそれらの間にある主要な自然資源、温泉地等とのネットワーク化を図り、観光ルートとしての魅力向上を図る。なお、利用対象は主に自動車とする。

○歴史の道連携軸（自然歩道軸）

首都圏自然歩道（関東ふれあいの道）を活用して、歴史の道のネットワーク化を図る。利用対象は歩行者とする。

○歴史の道結節捕点

複数の歴史の道が交差・分岐する地点については、これまで歴史の道連携捕点に含めていた。しかし、歴史の道連携捕点とは、歴史的な背景、交通上の重要性等が異なると考えられるため、歴史の道の交差・分岐点については、別の捕点として設定する。捕点の位置については、基本的には宿場町や集落等を捕点とする。

○歴史の道連携拠点

歴史の道と歴史の道連携軸の結節点（連携軸の起終点）を歴史の道連携拠点として設定する。

表-6.1.2 据点・連携軸の設定の考え方

	据点・連携軸	考え方	対象地
据点	①エリア連携拠点	エリアとエリアの結節点	城下町・宿場町
	②「歴史の道」結節拠点	歴史の道が交差・分岐する地点	城下町・宿場町 ・集落等
	③「歴史の道」連携拠点	「歴史の道」と「歴史の道」連携軸の 結節点	宿場町・集落等
	④峠越拠点	隣接県との境界に位置する峠部	峠
	⑤川と道の交流拠点	利根川と歴史の道の結節点	河岸・渡し
連携軸	①脇街道軸 (自・歩系)	本計画で検討対象とした街道以外 の脇街道	脇街道
	②資源連携軸 (自動車系)	主要な自然資源等を中継し、「歴 史の道」を相互に連携するルート	既存の国・県道
	③自然歩道軸 (歩行者系)	首都圏自然歩道により「歴史の道」 を連携するルート	首都圏自然歩道

(2) 提点・連携軸の役割と機能

ここで設定する各拠点は、峠越拠点を除いては、歴史的に交通の結節点となっていた場所であり、特に宿場町や集落等は、地域の中心核としての役割を担っていた場所である。したがって各拠点は、現代においても、そこを中心とした地域の中心核としての役割を担うとともに、交通結節点としての役割を担う必要がある。

また、連携軸については、歴史の道を相互に結ぶネットワーク軸として、訪れる人々を円滑に「歴史の道」に誘導するという役割を担う必要がある。ただし、脇街道軸については、「歴史の道」と同様、歴史的背景に考慮した整備も求められる。

以上をふまえ、各拠点及び連携軸において求められる機能を整理すると、表-6.1.2に示すとおりである。なお、各機能の概要は表-6.1.3に示すとおりである。

表-6.1.3 提点及び連携軸に求められる機能

提点及び連携軸		提 点				歴史の道連携軸			
		エリヤ 連携拠点	歴史の道 結節拠点	歴史の道連携拠点	峠越 拠点	川と道の 交流拠点	脇街道 軸	資源連携 軸	自然歩道 軸
機 能									
景観先導機能		●	●	—	—	●	●	—	—
案内誘導機能	全県レベル	●	—	—	—	—	—	—	—
	地域レベル	●	●	●	—	—	●	●	●
	周辺レベル	●	●	●	●	●	●	—	●
情報発信機能	センター機能	●	—	—	—	—	—	—	—
	全県レベル	●	—	—	—	—	—	—	—
	地域レベル	●	●	●	—	—	—	—	—
	周辺レベル	●	●	●	●	●	—	—	—
交流機能	イベント機能	●	●	●	●	●	●	—	—
	体験学習機能	●	●	●	—	—	—	—	—
	観光物産提供機能	●	●	●	●	—	—	—	—
休憩機能		●	●	●	●	●	●	●	●
宿泊機能		●	●	●	—	—	—	—	—
交通結節機能		●	●	●	—	—	—	—	—
展望機能		—	—	—	●	●	—	—	—

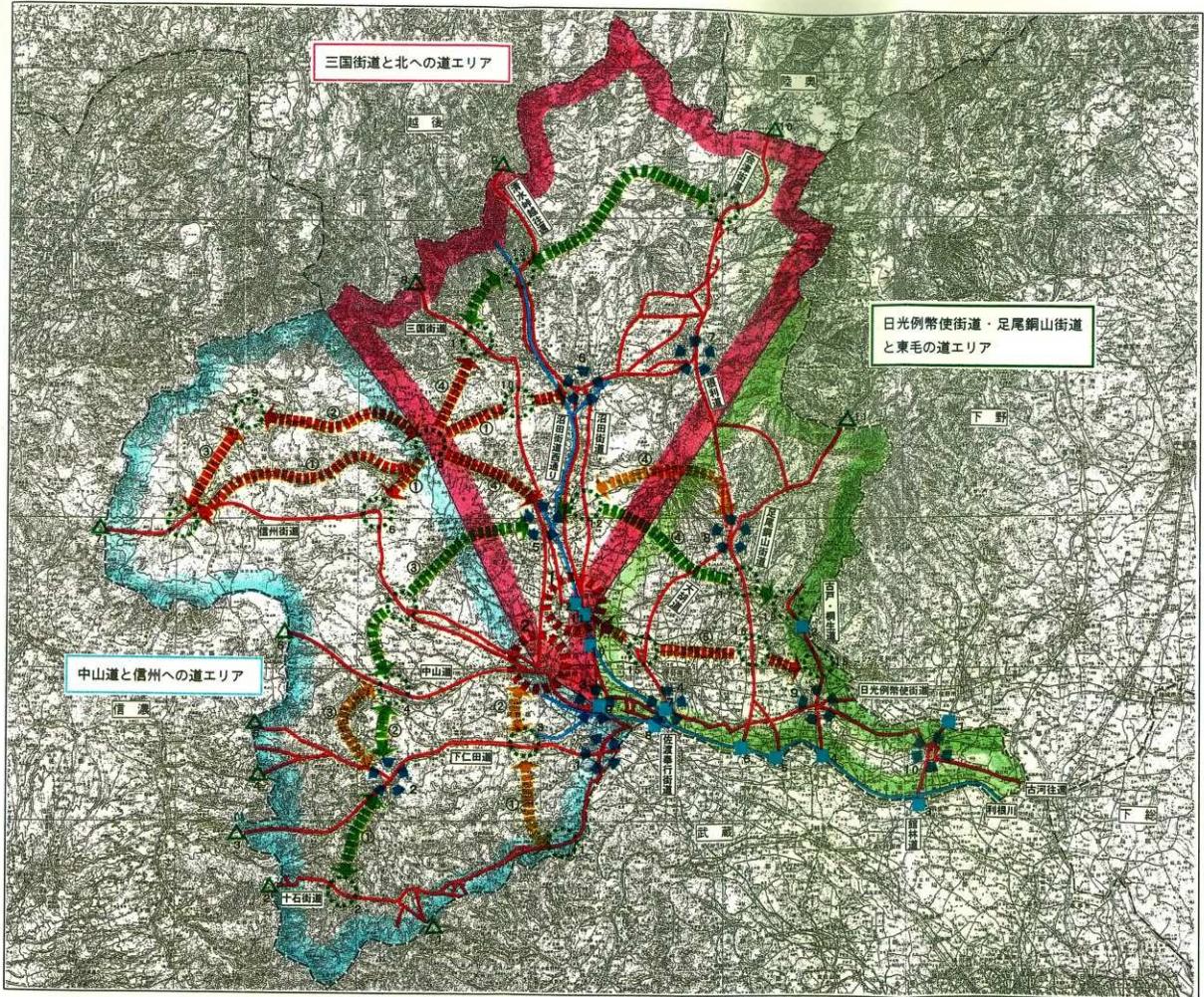
注) 「—」は機能の必要性が無いことを示すものではなく、必要に応じて機能整備を図ることが望まれる。

表-6.1.6(1) 連携軸の特性

	連携軸名 (現道名)	起終点 (歴史の道)	特 性
脇街道軸	①沼田－真田道 (国道145号 等)	沼田(沼田・真田道、 庄内街道、信濃街道、 会津街道) 大笛(信濃道) 大戸(信濃道)	- 戦国末から近世初頭に、真田氏が本城上田と 沼田を結ぶために設置した軍用道路。 - 吾妻渓谷、川原湯温泉等の観光資源がある。
	②草津道 (国道292号、中之条 草津線 等)	大笛(信濃道) 中之条(信濃道)	- 草津温泉に通じる道であり、諸国の湯治客に 利用された道。 - 津波温泉、万座温泉、草津温泉等、いくつか の温泉が点在する。
	③大笛通り (草津郷恋線)	大笛(信濃道) 草津(新道)	- 信州と江戸との重要な物資運搬ルートとして 利用された道。 - 草津道と沼田－真田道を南北に繋ぐルート。
	④三国裏街道 (国道353号、中之条 湯河原線 等)	渋川(三国道・佐渡 新道) 須川(三国道)	- 三国街道の李ヶ橋の関所を迂回するルートと して利用された道。 - 諸街道の拠点である中之条を通過。
	⑤あづま道 (国道50号 等)	丸山(古戸・聚生道) 前橋(信濃道・佐渡 新道)	- 12世紀頃に整備された古道。 - 北側に平行して「女塙の遺構」がある。
資源連携軸	①下仁田上野線ルート (下仁田上野線 等)	白井(十石道) 下仁田(北畠道)	- 十石街道と下仁田道を南北に繋ぐルート。 - 塩ノ沢温泉、やまびこ荘等の観光資源がある。
	②妙義山ルート (松井田下仁田線等)	下仁田(北畠道) 松井田(中畠道)	- 上毛三山の一つ、妙義山の東麓を通過。
	③椎名山・伊香保ルート (渋川松井田線 等)	松井田(中畠道) 渋川(三国道・佐渡 新市道)	- 上毛三山の一つ榛名山、群馬三大温泉の一つ 伊香保温泉を通過。 - 信州街道の三ノ倉を通過。
	④赤城ルート (国道353号 等)	渋川(三国道・佐渡 新市道) 桐生(古戸・聚生道)	- 溝呂木、大間々を通過するルート。 - 上毛三山の一つ、赤城山の南方を通過。
自然歩道軸	①鬼石-藤岡ルート	鬼石(十石道) 藤岡(下仁田道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 - 渓谷を下るみち - 溫石峠越えのみち - 小梨峠から牛伏山へのみち - 八塩温泉等、いくつかの温泉が点在する。
	②藤岡-高崎ルート	藤岡(下仁田道) 高崎(中山道・光利側 整備街道、信濃街道、三国 道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 - 石碑めぐりのみち - 白衣観音めぐりのみち - 白衣観音、染料植物園、野鳥の森等の観光資 源がある。
	③下仁田-松井田ルート	下仁田(下仁田道) 松井田(中畠道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 - 大桁山登山コース - さくらの里と石門のみち - 旧道裏妙義のみち - 上毛三山の一つ、妙義山を通過。
	④赤城山ルート	溝呂木(信濃道) 深沢(足尾鶴見街道、 大畠道、新道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 - いにしえの文化のみち - カラマツと熊笹のみち - ツツジのみち - 山里のいで湯のみち - 赤城南面陽光のみち - 梨木へのみち - 上毛三山の一つ、赤城山を通過。 - コチャ峠、根利集落を通過して深沢に向かう。

6. 1. 2 抱点・連携軸の設定

これまでに整理した抱点及び連携軸の設定の考え方、求められる機能等に基づいて、群馬県全体を対象として抱点・連携軸の設定を行った。設定した抱点・連携軸の位置は図-6.1.3に示すとおりである。また、各抱点及び連携軸の特性は、表-6.1.5、表-6.1.6に示すとおりである。



凡例	
エリア選択地点	1 舟橋 2 高崎
歴史の道選択地点	1 下仁田 3 長野原 4 五科ヶ美 5 沼田 6 泊田 7 大原 8 深沢 9 大田 10 鎌林
歴史の道選択点	
1 鬼石	2 白井 3 美郷 4 佐久間 5 伊賀 6 大芦 7 大坂 8 中川茶 9 草津 10 中山 11 別川 12 間瀬木 13 水上 14 戸倉 15 鳩形 16 朝日 17 大曾 18 余山 19 桐生
中越選点	
△	[中越選]
川と道の選択地点	
■	1 幸手川河岸 2 幸手川河漫 [川端口] 3 幸手川河岸 4 古川瀬 5 前川河岸 6 平野河岸 7 五条河岸 8 川内河岸 9 舟戸野河岸 10 公共河漫 11 黄川瀬 12 黑川瀬
船石道	
↔	1 沼田 - 富田道 2 駒形道 3 大坂通り 4 三井の道 5 あざ道 6 T-C田 - 上野保ト 7 森吉山 - 伊香保ト 8 丸山 - 鶴岡ト 9 丸山 - 鶴岡ト 10 T-C田 - 深井田ト 11 森吉山 - 伊香保ト 12 赤坂ト
資源選択	
↔	1 T-C田 - 上野保ト 2 森吉山 - 伊香保ト 3 森吉山 - 伊香保ト 4 赤坂ト
自然選択	
↔	1 丸山 - 鶴岡ト 2 丸山 - 鶴岡ト 3 T-C田 - 深井田ト 4 赤坂ト

図-6.1.3 推点及び連携軸の位置

表-6.1.5(1) 捩点の特性

	擩点名	歴史の道	特 性
エリア連携擩点	①前橋 (前橋市)	沼田街道 佐渡奉行街道 大胡道	<ul style="list-style-type: none"> - 「三国街道と北への道エリア」と「日光例幣使街道・足尾銅山街道と東毛の道エリア」の境界に位置する。 - 沼田街道の起点。 - 総社には佐渡奉行街道の宿場。 - 数多くの古墳。 - 中世から近世まで城下町として発展。 - 現在、群馬県の県庁所在地。政治、経済、産業、文化等の中心。
	②高崎 (高崎市)	中山道 信州街道 三国街道 日光例幣使街道	<ul style="list-style-type: none"> - 「中山道と信州への道エリア」と「三国街道と北への道エリア」の境界に位置する。 - 中山道、信州街道、三国街道、日光例幣使街道等の結節点であり、交通の要衝。 - 城下町であり、宿場町。 - 物資の集散地、商業都市として中山道六十九次のなかでも随一の繁栄を誇る。 - 現在、国道17号、国道18号等の広域幹線道路の結節点。高崎駅は、JR各線、上越新幹線、上信電鉄が発着。近世と同様、群馬県と他県を繋ぐ交通の要衝。
歴史の道結節擩点	①藤岡 (藤岡市)	下仁田道 十石街道	<ul style="list-style-type: none"> - 城下町として発展。 - 古墳等の古代遺跡が残っている。
	②下仁田 (下仁田町)	下仁田道	<ul style="list-style-type: none"> - 西牧（藤井）関所がおかれて、下仁田道における交通の要衝。 - 下仁田ネギ（殿様ネギ）、下仁田こんにゃくの产地として有名。
	③倉賀野 (高崎市)	中山道 日光例幣使街道	<ul style="list-style-type: none"> - 中山道と日光例幣使街道の結節点。 - 倉賀野河岸があった。
	④五料・柴 (玉村町・伊勢崎市)	佐渡奉行街道 日光例幣使街道 大胡道	<ul style="list-style-type: none"> - 佐渡奉行街道と日光例幣使街道の結節点。 - 利根川を挟んで五料宿、柴宿があった。 - 五料関所がおかれていた。
	⑤渋川 (渋川市)	三国街道 佐渡奉行街道	<ul style="list-style-type: none"> - 「日本のへそ」「日本の真ん中」と称される。 - 北毛地域の交通の要衝。 - 群馬県北部の観光地や温泉地への玄関。
	⑥沼田 (沼田市)	沼田→真田道 清水峠越往還 沼田街道 会津街道	<ul style="list-style-type: none"> - 複数街道の結節点。交通の要衝。 - 城下町として発展。利根・沼田地域の中核。 - 後背地の山林を背景に、木材集散地、木材加工地として発展。 - 尾瀬への玄関口。
	⑦大原 (根利村)	会津街道 根利道	<ul style="list-style-type: none"> - 老神温泉、吹割の滝、菌原湖等の観光資源がある。
	⑧深沢 (大間々町)	足尾銅山街道 大胡道 根利道	<ul style="list-style-type: none"> - わたらせ渓谷鉄道がある。 - 一足尾銅山街道、大胡道、根利道等の結節点。
	⑨太田 (太田市)	日光例幣使街道 古河往還 古戸・桐生道	<ul style="list-style-type: none"> - 東武伊勢崎線、桐生線、小泉線がある。 - 東毛地域の中心地。 - 古墳が多く、新田氏ゆかりの史跡も多い。
	⑩館林 (館林市)	古河往還 館林道	<ul style="list-style-type: none"> - 城下町として発展。県東部の中心都市。 - 古い街並みが一部に残っている。 - 東武伊勢崎線、小泉線、佐野線の結節点。 - 館林城跡、県立つづじヶ岡公園、「文福茶釜」で有名な茂林寺等の観光資源がある。

表-6.1.5(2) 据点の特性

	据点名	歴史の道	特 性
歴史の道連携据点	①鬼石 (鬼石町)	十石街道	-一生糸、和紙等の取引町。三波石の採石地として有名。 -三波石峠、冬桜で有名な桜山森林公園、神流湖等の観光資源がある。
	②白井 (上野村)	十石街道	-古い家並みがよく残る。
	③吉井 (吉井町)	下仁田道	-日本三古碑の一つ、多胡碑がある。 -全国屈指の椎茸の特産地。
	④松井田 (松井田町)	中山道	-碓氷関所がおかれて、宿場町として繁栄。 -明治期に建設されたアプト式鉄道の眼鏡橋等の遺構が残る。
	⑤三ノ倉 (倉渕村)	信州街道	-道祖神が多く、113体を確認。
	⑥大戸 (吾妻町)	信州街道 沼田一真田道	-大戸関所が設けられ、交通の要衝。 -国定忠次ゆかりの地。
	⑦大笛 (繩恋村)	信州街道 沼田一真田道 大笛通り	-大笛関所が設けられ、宿場町として発展。 -周辺には浅間山、鬼押出し等があり、別荘地が広がる。
	⑧中之条 (中之条町)	沼田一真田道 草津道 三国裏街道	-沼田一真田道、暮坂峠越え道、四万道、三国裏街道等の結節点。吾妻地域の交通の要衝。 -吾妻川中流の中之条盆地に発達した谷口集落。 -現在、吾妻郡の行政、経済、文化の中心。 -四万、沢渡、大塚等の温泉に恵まれている。
	⑨草津 (草津町)	草津道 大笛通り	-日本有数の温泉地。関東の奥座敷と呼ばれる。 -バスターミナルがあり、放射状に運行。
	⑩中山 (高山村)	三国街道 沼田一真田道	-中山本宿、中山新田宿があった。 -中山新田宿には、本陣跡が残っている。
	⑪須川 (新治村)	三国街道	-村の景観形成地区に指定されている。 -「たくみの里」づくりを推進。 -須川宿資料館がある。
	⑫溝呂木 (赤城村)	沼田街道	-農村芸能に関する史料が多く残っている。 -古い家並みが一部に残る。
	⑬水上 (水上町)	清水峠越往還	-水上温泉に代表される数多くの温泉。スキー場も多い。 -水上町歴史民俗資料館がある。
	⑭戸倉 (片品町)	会津街道	-尾瀬への入口。 -丸沼・菅沼等の自然資源、温泉、スキー場等の観光資源が豊富。
	⑮駒形 (前橋市)	大胡道	-古い街並みが一部に残っている。 -駒形神社、真楽寺等の社寺が多い。
	⑯大原本町 (蔽塙本町)	足尾銅山街道	-社寺、石造物が多い。 -周辺に蔽塙温泉がある。
	⑰大間々 (大間々町)	足尾銅山街道	-コノドント館(資料館)がある。 -古い街並みが一部に残っている。

表-6.1.5(3) 捩点の特性

	擩点名	歴史の道	特 性
歴史の道 連携擩点	⑬丸山 (太田市)	古戸・桐生道	- 古い街並みが残る。
	⑭桐生 (桐生市)	古戸・桐生道	- 伝統産業である紡織物業を軸として発展。 - JR線、東武桐生線、上毛電鉄等の結節点。 - 近代化遺産が多い。
峠越擩点	【埼玉県境】		
	①志賀坂峠 (中里村)	十石街道	- 山中領と武州との交流の道。 - 現在、志賀坂トンネルが通る。
	【長野県境】		
	②十石峠 (上野村)	十石街道	- 十石峠への道は、ほぼ旧道と同じ。 - 梅峠と十石峠の分岐点には茶屋があった。
	③余地峠 (下仁田町)	下仁田道	- 武田信玄の上州への進入路。 - 余地峠へは熊倉集落から山道を行く（車は進入禁止）。 - 峠には馬頭観世音がおかされている。
	④内山峠 (下仁田町)	下仁田道	- 現在、峠越えのバイパスが通過。旧道は、ほぼ廃道。 - 峠には馬頭観世音がおかされている。
	⑤和美峠 (下仁田町)	下仁田道	- 下仁田道の本通り。 - 旧道はほぼ現在の県道と一致。
	⑥碓氷峠 (松井田町)	中山道	- 現国道から大きく外れているため、峠道は旧状をとどめている。
	⑦鳥居峠 (嬬恋村)	信州街道	- 峠の手前約2kmで国道から外れ、山道となる。 - 現在、鳥居峠には道しるべが残されている。 - 県境には鳥居峠の碑があり、日本武尊東征により嬬恋の地名がついたという由来が記されている。
	【新潟県境】		
	⑧三国峠 (新治村)	三国街道	- 三国峠までの山道には、所々に石畳が残り、昔の面影を残している。 - 峠には御坂三社神社が祀られている。 - 峠の頂上から越後、関東の山々を眺めることができる。
	⑨清水峠 (水上町)	清水峠越往還	- 上杉謙信が沼田へ向かった道（関東進出の際の最短ルート）。 - 湯檜曽から清水峠までの旧道は、湯檜曾川沿いを通り、白樺小屋等を経由する。
	⑩三平峠 (尾瀬峠)	会津街道	- 尾瀬沼に向かう道の途中にある峠。 - 峠付近は、オオシラビソ、コメツガ等の原生林で、オゼザサも密生している。
	【栃木県境】		
	⑪大雞峠 (東村)	足尾銅山街道	- 足尾・日光に向かう道の途中にある峠。 - 現在、沢入トンネルが通る。 - 峠の周辺には、石造物が多い。

表-6.1.5(4) 据点の特性

	据点名	歴史の道	特 性
川と道の交流据点			
【渡良瀬川】			
①早川田河岸 (館林市)	館林道	-近くに館林道の渡し場。 (早川田の渡し)	
②松原渡し (桐生市)	古戸・桐生道	-古戸・桐生道の渡し場。 -サイクリングコースが整備されている。	
【利根川】			
③川俣河岸 (明和村)	館林道	-館林道の渡し場。 -対岸には関所。	
④古戸渡し (太田市)	古戸・桐生道	-金山献上松萱や新田大光院様等公私旅行の繼立を行う古戸・桐生道の重要な難場。	
⑤前島河岸 (尾島町)	足尾銅山街道	-足尾銅山街道の終点として、足尾御用銅の積み出しによって繁榮。	
⑥平塚河岸 (境町)	足尾銅山街道	-足尾御用銅の搬出河岸として発達。積み出しが前島に移った後も、江戸廻船の中継積替河岸として繁榮。	
⑦五料河岸 (玉村町)	日光例幣使街道	-一日光例幣使街道の渡し場。関所があった。	
【烏川】			
⑧川井河岸 (玉村町)	佐渡奉行街道	-北毛三国筋から佐渡奉行街道を経てきた物資の集散地。	
⑨倉賀野河岸 (高崎市)	中山道	-中山道の宿場町でもあり、信越方面と江戸を結ぶ輸送幹線。	
⑩公田渡し (前橋市)	佐渡奉行街道	-佐渡奉行街道の渡し場。 -江戸時代から200年続いた渡しで古くからの交通の要衝。 -高崎と前橋を結ぶ重要な交通路であった。	
⑪実政渡し (前橋市)	佐渡奉行街道	-佐渡奉行街道の渡し場。 -実政関所がおかれていた。	
⑫舟渡し場 (前橋市)	佐渡奉行街道	-佐渡奉行街道の渡し場。 -大渡関所がおかれていた。	

表-6.1.5(1) 連携軸の特性

	連携軸名 (現道名)	起終点 (歴史の道)	特 性
脇街道軸	①沼田一真田道 (国道145号 等)	沼田(沼田・真田道、 佐渡新軒道、御前街道、 鎌倉道) 大笛(信州道) 大戸(信州道)	-戦国末から近世初頭に、真田氏が本城上田と 沼田を結ぶために設置した軍用道路。 -吾妻渓谷、川原湯温泉等の観光資源がある。
	②草津道 (国道292号、中之条 草津線 等)	大笛(信州道) 中之条(信州道)	-草津温泉に通じる道であり、諸国の湯治客に 利用された道。 -沢渡温泉、万座温泉、草津温泉等、いくつか の温泉が点在する。
	③大笛通り (草津嬬恋線)	大笛(信州道) 草津(草津道)	-信州と江戸との重要な物資運搬ルートとして 利用された道。 -草津道と沼田一真田道を南北に繋ぐルート。
	④三国裏街道 (国道353号、中之条 湯河原線 等)	渋川(三国道・佐渡 新軒道) 須川(三国道)	-三国街道の峠ヶ橋の関所を迂回するルートと して利用された道。 -諸街道の拠点である中之条を通過。
	⑤あづま道 (国道50号 等)	丸山(古戸・駿道) 前橋(御前街道・佐渡 新軒道)	-12世紀頃に整備された古道。 -北側に平行して「女塙の造構」がある。
資源連携軸	①下仁田上野線ルート (下仁田上野線 等)	白井(十石道) 下仁田(江戸道)	-十石街道と下仁田道を南北に繋ぐルート。 -塩ノ沢温泉、やまびこ荘等の観光資源がある。
	②妙義山ルート (松井田下仁田線等)	下仁田(江戸道) 松井田(中道)	-上毛三山の一つ、妙義山の東麓を通過。
	③椎名山・伊香保ルート (渋川松井田線 等)	松井田(中山道) 渋川(三国道・佐渡 新軒道)	-上毛三山の一つ榛名山、群馬三大温泉の一つ 伊香保温泉を通過。 -信州街道の三ノ倉を通過。
	④赤城ルート (国道353号 等)	渋川(三国道・佐渡 新軒道) 桐生(古戸・駿道)	-溝呂木、大間々を通過するルート。 -上毛三山の一つ、赤城山の南方を通過。
自然歩道軸	①鬼石-藤岡ルート	鬼石(十石道) 藤岡(下仁田道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 ・渓谷を下るみち ・温石峠越えのみち ・小梨峠から牛伏山へのみち -八塩温泉等、いくつかの温泉が点在する。
	②藤岡-高崎ルート	藤岡(下仁田道) 高崎(中山道・日光街道 新軒道、信州街道、三国 道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 ・石碑めぐりのみち ・白衣観音めぐりのみち -白衣観音、染料植物園、野鳥の森等の観光資 源がある。
	③下仁田-松井田ルート	下仁田(江戸道) 松井田(中道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 ・大桁山登山コース ・さくらの里と石門のみち ・旧道裏妙義のみち -上毛三山の一つ、妙義山を通過。
	④赤城山ルート	溝呂木(信州道) 深沢(足尾黒山道、 大藏、鎌倉道)	【該当する関東ふれあいの道ルート】 ・いにしえの文化のみち ・カラマツと熊笹のみち ・ツツジのみち ・山里のいで湯のみち ・赤城南面陽光のみち ・梨木へのみち -上毛三山の一つ、赤城山を通過。 -コチヤ峠、根利集落を通過して深沢に向かう。

6. 2 拠点・連携軸の整備活用計画

6. 1で設定した拠点及び連携軸の中から具体的な場所・路線を選定し、各拠点・連携軸の整備活用計画について検討した。

6. 2. 1 検討対象

対象とする拠点・連携軸については、本年度の対象エリアである「日光例幣使街道・足尾銅山街道と東毛の道エリア」において設定した拠点及び連携軸の中から選定した。当エリアにおける拠点・連携軸の位置は図-6.2.1に示すとおりであり、ここでは、以下の連携軸をモデル路線として選定し、各拠点及び連携軸について整備活用計画の検討を行った。

【モデル路線】

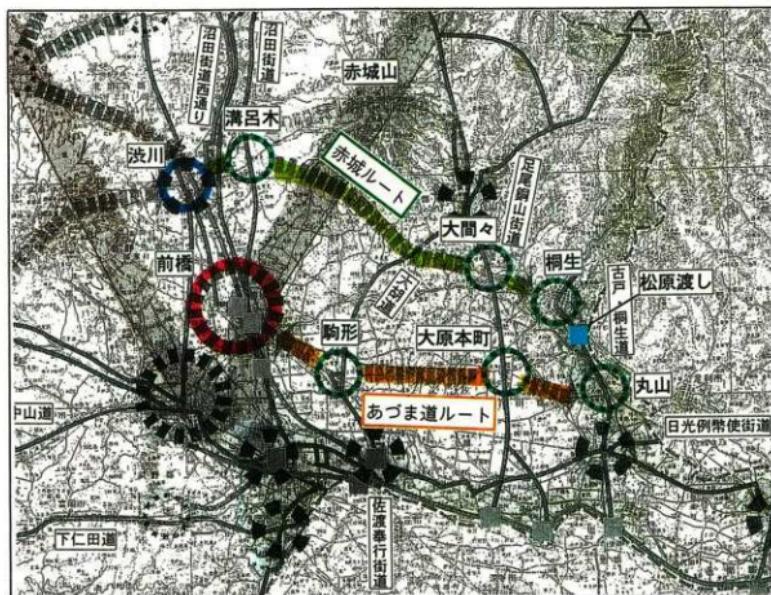


図-6.2.1 「日光例幣使街道・足尾銅山街道と東毛の道エリア」の拠点・連携軸

6. 2. 2 整備活用計画

6. 2. 1で選定したモデル路線を対象に、拠点及び連携軸の整備活用計画について検討した。選定した連携軸は「あづま道ルート」「赤城ルート」の2路線であり、整備活用計画の検討にあたり、まず各連携軸について以下に示す整備テーマを設定した。それらのテーマに基づいて、6. 1で検討した拠点・連携軸の役割・機能もふんだ上での、各拠点・連携軸における整備活用計画、主としてソフト面の方策について検討した。各拠点及び連携軸の整備活用計画は、次頁以降に示すとおりである。また、各連携軸の整備テーマは以下に示すとおりである。

【あづま道ルート】

古代から近代までの歴史を体感できるみち

当ルートでは、12世紀頃の古道である「あづま道」が東西に通り、それらに交差する形で足尾銅山街道等の近世の街道が南北に通っている。また、周辺には、岩宿遺跡や古墳等の古代の遺跡、あづま道、女堀等の中世の遺跡、丸山宿等の近世の宿場町、群馬県庁等の近代化遺産があり、古代から近代までの歴史的資源が点在している。こうした資源を巡ることにより、古墳の築造技術の高さや、中世の土木事業の足跡、近世の人々の暮らしぶり、群馬県近代化の歩み等を見たり、ふれたりすることができる。

したがって、これらの資源を連携軸でつなぎ、「古代から近代までの歴史を体感できるみち」とすることを、本ルートの整備テーマとした。

【赤城ルート】

赤城南麓地域の自然と文化にふれるみち

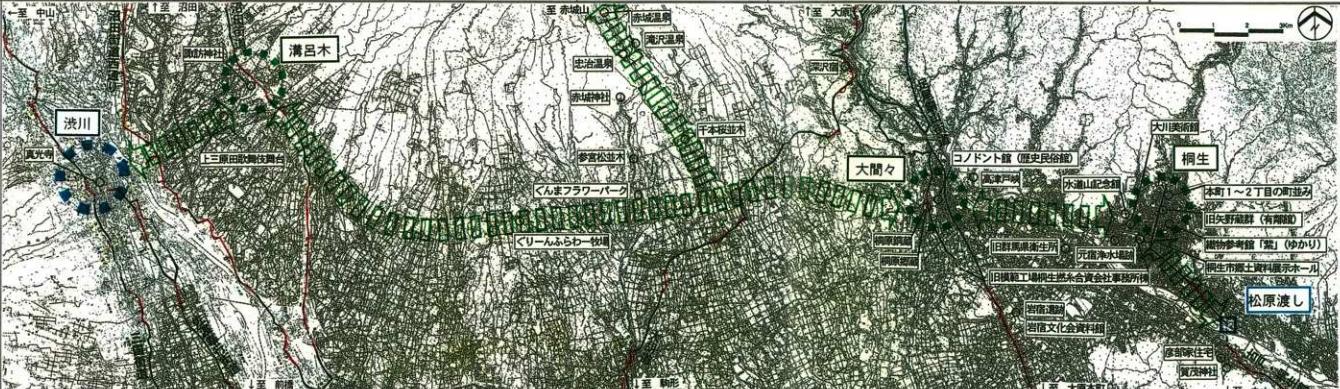
当ルートは、赤城山の南麓地域を通過する道路であり、沿道には、赤城山をはじめ、温泉、社寺、フラワーパーク等多くの自然資源・観光資源等が存在する。また、各街道の宿場についても、それぞれ特徴のある歴史・文化を有しており、こうした資源を巡ることにより、歴史だけでなく自然や文化等も享受できる魅力ある観光ルートとすることができます。

したがって、これらの宿場や間にある様々な資源を連携軸で繋ぎ、「赤城南麓地域の自然と文化にふれるみち」とすることを、本ルートの整備テーマとした。

連携軸 あづま道ルート「古代から近代までの歴史を体感できるみち」							
提 点	エリア連携拠点	連携軸（脇街道軸）	歴史の道連携拠点	連携軸（脇街道軸）	歴史の道連携拠点	連携軸（脇街道軸）	歴史の道連携拠点
	前橋（前橋市）	国道50号 等（前橋市）	駒形（前橋市）	国道50号 等（前橋市、赤堀町、佐渡郡東村、蔽塙本町）	大原本町（蔽塙本町）	足利伊勢崎線 等（蔽塙本町、太田市）	丸山（太田市）
歴史の道	沼田街道、佐渡奉行街道		大胡道		足尾鋼山街道		古戸・桐生道
現 沢 （見所）	●群馬県庁本庁舎や「群馬会館」「臨江閣」等に代表される多くの近代化遺産 ●前橋藩主の菩提寺「龍海院」	●東日本で最古の「前橋天神山古墳」や、前方後方墳である「八幡山古墳」等、多くの古墳がある	●中世の灌漑用水路の跡である「女塩」の遺構（跡跡跡3km、延長約10km） ●県重要文化財に指定されている「宮子の笠塔婆」	●今井道上道下遺跡等のあづま道の遺跡 ●東山道ゆかりの「二之宮赤城神社」、「あづま橋」 ●「あづま」という銘記がある「六道の道標」 ●赤堀町歴史民俗資料館	●あづま道の道標 ●影刻節・岸井八一族による影刻（全性寺・長寛寺等） ●岩宿遺跡・岩宿文化資料館（延長約4.4km、段階式縄張り） ●宿場や街道沿いに、道祖神や道標等の石造物が多い	●江戸時代の宿場・農村を再現した、木枯らし紋次郎にちなんだ「三日月村」 ●蔽塙温泉 ●蔽塙本町歴史民俗資料館	●宿場の雰囲気が残る ●丸山薬師のカタクリ群生地
整備・活用計画	県内外からの訪問者のための情報発信・交通結節拠点 ◆県内の「歴史の道」の総合案内板の設置（前橋駅など） ◆パンフレット、ガイドマップ等の配布 ◆前橋駅、群馬県庁、市立図書館等における「歴史の道」ビデオの上映 ◆「群馬県立文書館」との連携による「歴史の道」の調査・情報発信等 ◆「近代化遺産」をめぐるスタンプラリーの実施	古代人の築造技術を学ぶみち ◆「あづま道」の発掘・保存 ◆「古墳」の公園整備 ◆「古墳」見学会の実施 →専門家によるガイドつき ◆誘導サインの設置	「歴史の道」探訪の中継拠点 ◆駒形駅への地域案内板の設置 ◆パンフレット、ガイドマップ等の配布 ◆「女塩」の保存・環境整備 →説明版、駐車施設等	中世の土木遺産にふれるみち ◆「あづま道」の発掘・保存 ◆「古墳」の公園整備 ◆「古墳」見学会の実施 →専門家によるガイドつき ◆誘導サインの設置	「歴史の道」探訪の中継拠点 ◆宿場の街並み整備 →歴史的な雰囲気の演出 →中世の歴史を学習 ◆赤堀町歴史民俗資料館における「歴史の道」の情報発信 ◆資料館を拠点とした歴史探訪ルートの設定 ◆誘導サインの整備	近世の庶民の暮らしを体験するみち ◆「あづま道」の発掘・保存 ◆「古墳」の公園整備 ◆「古墳」見学会の実施 →専門家によるガイド付き ◆地域案内板の設置	宿場の街並みの再現 →丸山宿や古戸・桐生道に関する歴史等を紹介 ◆旅館型の宿泊施設 ◆貸衣装による記念撮影 →着物、かつら等 ◆人力車 ◆まつかけ料理の店（金山の松茸） ◆高札形の地域案内板の設置
位置図	<p>The map illustrates the Aizuwa-no-Michi route, which starts in Maebashi City, Gunma Prefecture, and follows the Iwazu River (Iwazu River) through several towns. Key locations marked include: <ul style="list-style-type: none"> 前橋 (Maebashi): Shows the Maebashi City Office, Maebashi Convention Center, and the site of the former Maebashi Castle. 駒形 (Komagata): Shows the Komagata Site of the ancient waterway system. 大胡 (Ogaki): Shows the Ogaki Site of the ancient waterway system. 赤堀町 (Akibaru-machi): Shows the Akibaru-machi Historical and Folklore Museum. 大原本町 (Obara-machi): Shows the Obara-machi Historical and Folklore Museum. 丸山 (Maruyama): Shows the Maruyama Onsen (Hot Spring). 太田 (Tatsumi): Shows the Tatsumi Site of the ancient waterway system. 三日月村 (Mitsukame-mura): Shows the Mitsukame-mura site, featuring a reconstruction of a traditional Japanese village. 蔽塙 (Hidematsu): Shows the Hidematsu Onsen (Hot Spring). 金山 (Kanayama): Shows the Kanayama Onsen (Hot Spring). The route is indicated by a red dashed line connecting these points, with arrows indicating direction. A scale bar and north arrow are also present on the map.</p>						

連携軸 赤城ルート【赤城南麓地域の自然と文化を訪ねるみち】

拠点	歴史の道結節拠点	歴史の道連携拠点	連携軸	歴史の道連携拠点	連携軸	歴史の道連携拠点	川と道の交流拠点
	渋川（渋川市）	溝呂木（赤城村）	国道353号 等（赤城、支那、富士見、前橋市、大胡町、佐野町、桐生市、大間々町）	大間々（大間々町）	国道122号 等（大間々町、桐生市）	桐生（桐生市）	松原渡し（桐生市）
歴史の道	三国街道、佐渡奉行街道	沼田街道		足尾銅山街道		古戸・桐生道	古戸・桐生道
現況 (見所)	<ul style="list-style-type: none"> ●県重文の洪鐘や木彫狛犬等がある「真光寺」等、寺社が多数 ●三國街道、佐渡奉行街道沿いには、石造物、社寺、古木、遺跡等多くの歴史的資源あり 	<ul style="list-style-type: none"> ●宿場の雰囲気が一部残る ●日本最古の棧橋を備えた農村歌舞伎舞台である「上三原田歌舞伎舞台」(選奨無形文化財)をはじめ、周辺には多くの農村芸能開催資源がある ●樹齢800年の古木である「諏訪神社のケヤキ」 	<ul style="list-style-type: none"> ●上毛三山の一つ赤城山 ●赤城山中腹の赤城温泉、鹿沢温泉、忠治温泉 ●古代から赤城南麓の人々に祀られてきた赤城神社(県指定) ●赤城神社の参道松並木、その東の千本桜並木 ●ぐんまフラワーパーク ●道の駅ぐりーんふらわー牧場 大胡町 	<ul style="list-style-type: none"> ●旧大間々銀行の建物を利用した「コノドント館（大間々町歴史民俗資料館）」 ●足尾銅の鍛冶用の「桐原銅鑄」 ●県指定史跡の「桐原銅鑄」 (面積：約1800m²、走査航法) ●開東の郡本溪と呼ばれる「高津戸鉄」(面積:約500m²) ●岩宿遺跡、岩宿文化資料館(大間々町内約3km、走査航法) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「水道山記念館（給配水事務所）」や「元宿淨水場跡」等の水道に関する近代化遺産 ●国重文である「旧群馬県衛生所（桐生明治館）」(一階を喫茶店として利用) ●「大川美術館」 	<ul style="list-style-type: none"> ●天満宮と桐生新町の歴史的な街並み(本町1～2丁目) ●「旧模範工場桐生燃氣合資会社事務所（桐生記念館）」や「旧矢野蔵敷(有鄰館)」等の近代化遺産が豊富 ●織物工場をそのまま資料館とした織物参考館「ゆかり」 ●桐生市郷土資料展示ホール 	<ul style="list-style-type: none"> ●渡良瀬川を渡る「松原渡し」 ●関東地方で最古に属する江戸時代の民家「郡部住宅」 ●賀茂神社の石灯籠 ●樹齢200年の大サカキ
整備・活用計画	<p>北毛地域における情報発信・交通結節拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆宿場の街並み整備 →歴史的な雰囲気の演出 ◆中毛地域の「歴史の道」の総合案内板の設置（渋川駅） ◆波戸駅における「歴史の道」 ビデオの上映 ◆パンフレット・ガイドマップ等の配布 ◆歴史探訪ルート（石造物めぐり等）の設定 	<p>農村文化交流拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆宿場の街並みの再現 ◆農村芸能博物館の整備 →農村芸能に関する史料等を展示 ◆農村芸能の実演 →農村芸能の体験 ◆パンフレット・ガイドマップ等の配布 ◆地域案内板の設置 	<p>赤城南麓の自然と温泉をめぐるみち</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆温泉を拠点とした資源めぐり（ヨーカリ） ◆道の駅における「歴史の道」の情報発信 ◆誘導サインの整備 	<p>「足尾銅山街道」探訪拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆宿場の街並み整備 →歴史的な雰囲気の創出 ◆大間々駅への案内板の設置 ◆パンフレット・ガイドマップ等の配布 ◆桐原宿資料館の整備 →郷親に保管されている古文書等の展示 ◆足尾銅山街道の歴史の紹介 	<p>近代化遺産をめぐるみち</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「近代化遺産」をめぐるスタンブラーの実施 ◆誘導サインの整備 	<p>近代化遺産を活かした文化交流拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆宿場の街並み整備 →歴史的な雰囲気の創出 ◆渋川駅への地域案内板の設置 ◆パンフレット・ガイドマップ等の配布 ◆「近代化遺産」をめぐるスタンブラーの実施 ◆桐原宿資料館の整備 ◆近代化遺産を活用した飲食店物産店、宿泊施設等 	<p>親水・休憩拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆渡し跡の親水公園化 ◆渡し船の再現 ◆周辺の歴史的資源の案内サインの設置



参考資料

参考資料－1 「歴史の道」整備活用推進事業（整備）実施候補地（案）	99
参考資料－2 「歴史の道」の整備・活用等に関連する各省庁の事業	101
参考資料－3 ヒアリング調査の概要	106
参考資料－4 「歴史の道」現況特性図	107

参考資料-1 「歴史の道」整備活用推進事業（整備）実施候補地（案）

	歴史の道の名称	区間	距離	市町村名	区間の概要	備考
1	足尾鋼山街道	日光坂一ひうち坂	2.5 km	大間々町	下神梅集落から日光坂を上り瀬戸原を抜けて大間々・桐原宿へ至る道。	
2	足尾鋼山街道	水沼一塩沢	2.5 km	黒保根村 大間々町	水沼から荒神山南麓を抜け入沢を経て塩沢集落に至る道。	
3	三国街道	金比羅峠越	3.5 km	高山村 月夜野町	中山宿から塚原宿に至る道。金比羅峠からは山道となっている。	一部中部北陸自然歩道として整備
4	三国街道	三国峠一永井宿	8.0 km	新治村	永井宿から三国峠までは完全に車道から隔離されよく旧状をとどめる。	歴史の道百選自然歩道として整備
5	沼田街道	長井坂城一永井	2.0 km	赤城村 昭和村	長井坂城跡の真ん中を抜けて永井集落に至る道。	
6	会津街道	数坂峠越	5.0 km	白沢村 利根村	生枝だ集落から大原宿へ至る道。峠付近の道はかなり荒れている。	
7	会津街道	栗生峠越	6.0 km	白沢村 利根村	高平宿から大原宿へ至る道。近年、新道が開通したため旧道の活用が可。	
8	会津街道	田代峠越	13.0 km	白沢村 利根村 片品村	塩ノ井集落から幡谷集落に至る道。雨乞山・田代山の南麓を通過する道。	
9	会津街道	赤倉峠越	9.0 km	川場村 片品村	木賊集落から幡谷集落に至る道。赤倉川の渓谷を辿る道。	
10	会津街道	千貫峠越	5.0 km	川場村 片品村	木賊集落から千貫峠を越えて栗生集落へ至る道。	
11	会津街道	花咲峠越	5.0 km	川場村 片品村	木賊から花咲峠を越えて栗生集落へ至る道。	
12	会津街道	大清水一三平峠	6.0 km	片品村	尾瀬登山口の1つ大清水から三平峠を越えて尾瀬沼に至る道。	日光国立公園

13	信州街道	万騎峠越	10.0 km	吾妻町 長野原町	須賀尾宿から万騎峠を越えて狩宿宿へ至る道。	
14	信州街道	鳥居峠越	3.0 km	嬬恋村	田代集落から鳥居峠に至る道。峠から四阿山の登山道あり。	
15	清水峠越新道	土合－清水峠	28.0 km	水上町	土合からマチガ沢・一ノ倉沢などを抜けて清水峠へ至る道。	歴史の道百選
16	下仁田街道	志賀峠越	7.0 km	下仁田町	市野萱集落から志賀峠に至る道。峠付近に神津牧場あり。	歴史の道百選
17	下仁田街道	余地峠越	10.0 km	南牧村	砥沢宿から勘能・熊倉集落を抜けて余地峠に至る道。	歴史の道百選
18	下仁田町	小坂坂峠越	3.0 km	下仁田町	南蛇井集落から下仁田宿へ至る道。	
19	中山道	坂本宿－碓氷峠	8.0 km	松井田町	坂本宿から碓氷峠に至る道。旧道が極めてよく残り、石造物などもあり。	歴史の道百選
20	十石街道	白井宿－十石峠	10.0 km	上野村	白井宿から十石峠に至る道。	
21	日光への脇往還 (大胡道)	高泉－深沢	3.0 km	新里村 大間々町	高泉集落から深沢集落に至る道。	
22	日光への脇往還 (根利道)	コムギ峠越	10.0 km	利根村	穴原集落からコムギ峠を越えて根利集落に至る道。	
23	日光への脇往還 (根利道)	根利－小中	16.0 km	利根村 勢多東村	根利から新地川を通り、小中川を下る道。	
24	日光への脇往還 (根利道)	根利－柏山	15.0 km	利根村 黒保根村	根利から寒戸・鹿角集落を経て柏山に至る道。	

参考資料－2 「歴史の道」の整備・活用等に関連する各省庁の事業

[建設省]

No.	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
1	【歴史国道】整備事業	1995	道路局国道課	補助事業	歴史的文化的価値を有する道路及びその施設等の整備、保存、顕彰及び活用を促進	歴史上広域幹線道路として利用され、道路又は町並み・史跡等に歴史的・文化的な価値を有する地区	沿道市町村等との協議会活動、対象地区の整備等	道路、施設等
2	「道の駅」整備事業	1997	道路局国道課	補助事業	休憩施設と市町村等の地域振興施設を「道の駅」として一体的に整備、休憩サービスの提供、地域の情報発信と交流の拠点形成を図る	休憩施設としての自動車駐車場、地域振興施設の事業主である第3セクター、地域に関する情報等を提供する機能をもつたもの	特定交通安全施設等整備事業(簡易バーキングエリアの整備)等	公園・緑地・バーキングエリア・駐車場・交通拠点施設等
3	ウォーキングトレイル事業	1997	道路局地方道課市町村道室	補助事業	国民の歩くニーズに応え、歩くことを通じた健脚、福祉活動を支援し、質の高い歩行空間を形成	豊かな景観・自然、歴史的事物、文化的施設等を連絡し、歩行者が安全・快適に散策等を楽しめる地域	地方道事業、街路事業、特定交通安全施設等整備事業	歩行者専用道、歩道、自転車共存道路、休憩施設等、内様標識等
4	くらしのみちづくり事業	1995	道路局地方道課市町村道室	補助事業	道路と沿道の調和と図られた道路整備や、だれもが安全で使いやすい道路整備を進め、生活者の豊かさと活力ある地域づくりを支援	まちの顔となる地区、地区的歴史や文化を感じさせる地区、道路整備と一体となった修景事業を実施する地区	調査、アドバイザーパートナード、地方道事業等	歩道、道路、駐車場、駐輪場、ベンチ、上屋、木々、照明施設等
5	コミュニティ道路の整備	1981	道路局道路環境課	補助事業	地域の裏通り等において、通過交通の進入を排除し、歩行者及び自転車利用者が安全かつ快適に通行できる道路交通環境を形成	車両部幅員が5.5m以上、当該区間の1時間自動車交通量が1,000台以上、1日の歩行者・自転車交通量が600人以上であること等	交通安全施設整備事業で実施	道路、歩道等
6	街並みまちづくり総合支援事業	1994	都市局都市計画課 他	補助事業、起債事業	地域生活基盤施設と共に街並み等の景観形成の整備を図る。各種事業の総合的事業	地区計画等の実施、地区面積5ha以上、街並み・まちづくり総合計画	一般補助施設及び特定補助施設、関連公共施設等	道路、公園、緑地、広場、駐車場、多目的広場、コミュニティ施設等
7	ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業	1987	都市局区画整理課	補助事業	土地区画整理事業による基盤整備に加え、その街特有の個性や景観等を重視した良好なまちづくりを実現し、ゆとりあるおいのいある生活環境を実現	モデル地区の指定を受けた後、地区的顔の整備方針等をまとめた「顔づくり計画」を策定した事業	「顔づくり計画書」の作成、基本的な道路施設(舗装、植樹、照明等)の工事	舗装、照明灯等
8	歴史的建築物等活用型再開発事業	1989	都市局再開発課	補助事業	都市再開発事業地区内で、景観上重要な歴史的建築物の機能向上、有効活用を図る。	市街地再開発事業地区内、歴史的建築物等活用型再開発計画策定(大臣承認あり)	歴史的建築物等の再生方法の検討、歴史的建築物等の再生(構造強化の費用)	歴史的建築物
9	水循環・再生下水道モデル事業	1995	都市局公共下水道課	補助事業	下水処理水又は雨水の再利用により、親水性のある水辺空間を創造する。	都市内の開闢構造の水路の親水的構造化、水路沿道の植栽、遊歩道などの設置	処理水圧送ポンプ及び薄水管、緑化のための植栽、遊歩道の設置等	せせらぎ水路、植栽、遊歩道、西阿、魚池等
10	アクアパークモデル事業	1990	都市局公共下水道課	補助事業	下水道事業の公園事業との有機的、一体的な整備による、オープニングベースの確保	下水道施設の上部利用での公園の設置、または下水道敷地と隣接する公園の一体的整備	通常の公園整備事業費補助、下水道事業費補助と同じ	公園、せせらぎ等
11	広場公園	1981	都市局公園緑地課	補助事業	都市の商業系用途地域内における、歩行者の多い沿道等の公園広場の設置	面積0.5ha以上、噴水・緑陰・野外卓の設置、舗装等への工夫 *都市緑地として採択	公園施設(園路・広場、修景施設、休憩施設、便益施設、管理施設等)及び用地費	園路、広場、修景施設、休憩所、野外卓、水飲み場、照明施設等
12	地域ルネッサンス公園整備事業	1997	都市局公園緑地課		身近な歴史風土や地域の特徴となる景観等を地域と一緒にして保存・復元・体験・公園の整備を促進し、地域色豊かな魅力あるまちづくりを実現	文化資産及び歴史資産を保存復元・展示活用する公園	公園の整備事業	民家、土塀、雑木林、水田、養蚕、陶芸、工芸、遺跡、城址洋館、鉄道、織機、風致等
13	歴史的地区環境整備街路事業	1982	都市局街路課	補助事業	歴史的地区において、幹線街路の整備に併せ歴史的みちのじの本来の姿を蘇らせる	居宅環境整備地区内には歴史的環境整備地区内、幅員15m未満の都市計画道路等	採択基準に合致する街路等で都市計画決定を行い事業認可を受けた改良事業を行う路線	地区内街路、交通広場、駐車場、電柱地盤化、標識類等
14	身近なまちづくり支援街路事業	1996	都市局街路課	補助事業	テーマを持ってまちづくりに取り組む地区を対象とした街路事業の充実	統一したテーマの設定、総合的な地区整備計画がある地区、沿道商店街の近代化や地区計画、建築協定、地区観察例等による取組み等	一般的な街路事業	幹線街路、補助幹線街路、駅前広場等
15	シンボルロード整備事業	1984	道路局企画課 都市局街路課	補助事業	地方の顔となる道路で、並木、歩道復旧の確保による郷土色豊かな道路空間の創出	事業の目的、内容をもつ事業についてシンボルロード整備事業として採択	街路の新設、改築等に伴い必要となる道路施設(カラーブラック特種舗装、植栽等)の設置	並木、歩道、ポケットパーク、電柱地盤化等

No.	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
16	木造住宅総合対策事業	1997	住宅局住宅生産課木造住宅振興室	補助事業	気候・風土等地域の特性を踏まえた良質な木造住宅及び木造住宅団地の供給を促進し、良質な住宅ストックの形成と地域住宅産業の活性化に資する		供給計画策定、供給推進事業 等	木造住宅団地
17	人にやさしいまちづくり事業	1994	住宅局市街地建築課、道路局企画課	補助事業	市街地における高齢者等の快適かつ安全な移動を確保するための施設整備、高齢者等の利用に配慮した建築物の整備の促進等を図る	①3大都市圏の規制市街地、近郊整備都市、都市開発区域②人口5万人以上との区域、③厚生省事業等の実施都市	整備計画作成、市街地における道路空間等と一緒にとなった移動手段等の整備、不特定多数が利用する建築物の整備、交通安全事業等の重点的実施 等	歩く通路、ロードアーチ、ヨバード、身障害者用駐車施設、昇降施設付き立体構造施設 等
18	街並み環境整備事業	1993	住宅局市街地建築課	補助事業 起債事業	街づき協定に基づく住宅・道路・景観整備により、ゆとりとくのいのある住宅地の形成	接道不良住宅率70%以上、住戸密度30戸/ha以上、幅員6m以上の道路が総延長の1/4未満 等	協議会の活動、門、堀等の移設、景観施設整備 等	生活道路、通路、緑道ネットワーク、住宅 等
19	住宅マスタープラン 地域の住文化等に係る住宅供給に係る事業	1994	住宅局住宅建設課	補助事業	地域特性を踏まえた質の高い居住空間の整備、地域住宅文化や地域住宅生産の育成等	HOP-E住宅の建設基準作成	住宅マスターPLANの策定、住宅マスターPLANに基づく住宅の整備	住宅
20	街並みデザイン推進事業	1990	住宅局市街地建築課	補助事業	民間のまちづくりや良好な景観形成への助長と、市街地整備推進への寄与	地区内権利者等による協議会があること、地区面積1ha以上	協議会組織によるまちづくり、景観形成の推進方法等の検討	住宅地、駐車場 等
21	優良再開発型優良建築物等整備事業	1994	住宅局市街地建築課	補助事業	優良建築物等整備事業制度の一つ「市街地環境形成タイプ」での環境改善等	敷地面積1000m ² （若しくは500m ² 以上、地階を除く建築物の面積3以上とする等）	調査設計計画および設備計画作成、土地整備及び共同施設整備	駐車場、児童遊園、緑地、広場、供給処理施設 等
22	地域木造住宅供給促進事業	1989	住宅局住宅生産課	補助事業	木造住宅関連施策の計画的・一体的の推進による木造住宅及び木造住宅団地供給の促進	県による増床木造住宅供給計画策定（大臣承認あり）、地方公团等で推進事業実施	地域木造住宅供給計画策定（県）地方公共団体等の推進事業＊住宅金融公庫の融資有	木造住宅
23	河川再生事業	1995	河川局治水課・河川環境課 都市河川室	補助事業	市街地等の中小河川において、周辺環境に対し河川環境が著しく劣悪な河川を本来の川らしい川に再生	周辺の都市環境、自然的、歴史的な環境に対し、河川環境が著しく劣悪であり、全体の事業費が10億円以上あること	一連の河川の整備又はこれに付随して行う浄化対策等を行う事業等	大都市、主要な地方都市及び観光地等の中小河川
24	マイタウン・マイリバー整備事業	1988	河川局治水課・河川環境課 都市河川室	補助事業	河川沿川の市街地整備に関する事業と一体となって、水辺環境の向上に配慮した河川改修を行なう	①東京都下全部を含む市の区域で河川改修が実施であり、市街地整備事業を一体的に実施することが必要な河川、②都市のシンボル的河川等の要件を満たす河川	再開発、区画整理等の面的整備事業、及び道路、公園等の整備事業	河川
25	海と緑の環境整備対策「白砂青松の復元」	1995	河川局海岸室	補助事業	海岸事業と治山事業の複合事業で白砂青松を整備し、海水浴、森林浴が同時にできる潤いのある生活環境を整備		直轄海岸保全施設整備事業、海岸保全施設整備事業、海岸環境整備事業費補助の既定事業	遊歩道、昇降路、掲示板、松林、歩道、林内散策の場、養浜等
26	桜づつみモデル事業	1998	河川局治水課・河川環境課	補助事業	良好な水辺空間の形成を図るために、堤防の緑化を推進	①周辺環境等から桜づつみを設ける必要があると認められる区域②桜づつみに必要な用地確保③市町村・住民が既存の水辺空間の整備・保全に対し高い熱意をもつ河川	直轄河川改修費、河川改修費、都市河川改修費等で実施	堤防
27	ふるさとの川整備事業	1989	河川局治水課	補助事業	環境保全や周辺景観との調和を配慮した地域整備と一体的な河川整備による良好な水辺空間の形成	水辺空間の整備を図る必要がある河川、市町村の整備計画で具体的な整備が明らかなる河川 等	直轄河川改修費、河川改修費補助、都市河川改修費補助及び準河川改修費補助で実施	河川
28	文化財を活かしたモデル地域づくり	1996	経済局	補助事業	文化財を地域づくりに活かし、個性的で魅力ある地域づくりの実現のため、文化庁、建設省が連携し推進	基本構想の内容が適当と認められる地域		有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、伝統的建造物群

【自治省】

No	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
1	ふるさとづくり事業	1993	自治大臣官房企画室	起債事業等	地域主導により、地域の特色を生かした愛着と誇りの持てる「ふるさとづくり」を推進	市町村は、ふるさとづくり事業計画に登載のうえ、事業実施計画を作成し、自省に提出	自主的・主体的な地域づくりを図る観点から必要と認められた事業	郷土資料館、物産館、美術館 等
2	まちづくり特別対策事業	1984	行政局振興課	起債事業等	広域行政機構等との連携による、地方公共団体の行うまちづくり等の単独事業への支援	市町村は、事業計画を作成後、広域行政機構へ提出、広域行政機構は、調整、取りまとめ	広域行政計画、地域経済活性化計画、市町村基本構想等に基づいた公共施設の整備	公園、街並み整備、観光施設、歴史資料館 等
3	地域文化財保全事業	1992	行政局振興課	起債事業等	地域主導の文化財の保全事業に対しての支援措置を講じる。文化庁との協調による	市町村は、文化財の保全に係る単独事業についての事業計画を策定し、自省に提出	指定文化財の買上げ、修復・復元、それらに伴う周辺整備 等	有形文化財、有形民俗文化財、史跡名勝天然記念物 等
4	商店街等振興整備特別事業	1991	行政局振興課	起債事業等	商店街、商業拠点の振興を図るため、公共施設の整備を支援	①商店街の振興整備や商業拠点の形成を促進②総合的な計画的な推進を図る③商店街の活性化に必要な要素をもつて「地域の商業の振興に貢献する施設の整備」「商店街の集客力を高める施設の整備」「魅力ある歩行者空間の整備」等	商店街の新規整備のための計画策定会議・イベント等のソフト事業、施設等の整備事業 等	パーカー・カーポート、緑地、街路灯、入り口アーチ、エントランス、駐車場、多機能トイレ、イベント広場、多目的広場、ハイキング、多目的ホール 等

【農林水産省】

No	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
1	新・美しい村づくり特別対策	1994	構造改善局 むらづくり対策室	補助事業、 起債事業	景観形成や環境保全に配慮した「美しいむらづくり」のためのモデル事業	整備を行うことにより、豊かで美しい生産・生活空間のモデルとなる地区	基本構想策定、特別対策事業 等	伝統屋根の保存・修復電線地化、案内板、交流促進施設 等
2	農産漁村活性化定住圏創造事業	1992	構造改善局農地業務課	補助事業	過疎地域等において、個性と魅力ある地域づくりを進め、快適で潤いのある農山漁村を創造	過疎地域、振興山村を除く一部山地城、半島振興対策実施地域、離島振興対策実施地域 等	農山漁村活性化定住圏推進事業及び整備事業	体験学習施設、イベント広場、民芸関係施設 等
3	農村活性化住環境整備事業		構造改善局建設部整備課	補助事業	緑地空間、水辺空間等の生活環境を整備し村地域の住環境の快適性の向上を図る	実施計画が作成されおり、住環境事業にふさわしく、新規住民の当該地域への定住化が適当と見込まれること 等	実施計画作成、工事費、事務費 等	
4	農村総合整備事業	1997	構造改善局建設部整備課	補助事業	農業生産基盤の整備及びこれと関連をつぶす農村生活環境の整備を総合的に実施すること共に都市と農村との交流促進のための条件整備等を図る	農業振興地域の区域、農山漁村高齢者ビヨンシカが作成される区域、地域防災計画が策定される地域等	農業生産基盤整備事業、農村生活環境基盤整備事業、農村交流基盤整備事業、特記事業 等	簡易水道、公園・緑地、ハイキング、休憩施設 等
5	農業自然環境整備事業	1997	構造改善局建設部整備課	補助事業	広域的な生活環境の整備等を生態系の保全に配慮しながら実施して多様な生物層と豊かな環境に恵まれた農村空間を形成	農業振興地域の区域、農業生産基盤及び生活環境基盤の整備の完了地域、住民・関係者等の合意を得られる事、農村自然環境整備事業、生態系保全空間整備事業 等	農村水辺空間整備事業、農村緑地空間整備事業、農村環境整備事業、生態系保全空間整備事業 等	体験農園、農道、集落、ハイキング、休憩施設 等
6	水環境整備事業	1997	構造改善局建設部水利課	補助事業	水路、ダム、溜め池等の農業水利施設の保全管理・整備と一緒に、親水護岸、湧水施設等の施設の整備	都道府県等が水環境整備計画を策定し、自然的、社会的、歴史的諸条件から適当と認められる地域、総事業費5千万円以上 等	事業の経費のうち各種工事費、事務費 等	水路、ダム、溜め池、親水護岸、湧水施設等
7	農村資源活用農業構造改善事業			補助事業	農家の所得の拡大を図るために必要な地域に貯蔵する諸資源を高度に利用した農業特産品、販売施設、農村體驗拠点交流施設等の整備	事前体验交流を主体に実施するタイプと食の健康村づくりを主体に実施するタイプに分けて実施	調査、基盤整備、施設整備 等	農産物等展示・販売施設、農村体验拠点交流施設 等

【国土庁】

No	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
1	地域個性形成事業	1989	地方振興局地方都市整備課	補助事業、 起債事業	市町村が行う、地域特性を活用した地域づくりのための、施設整備や地域活動等の支援	事業の目的・内容にかなっていると判断されること	プログラム策定、各種施設の整備、啓蒙・広報活動、等	石畳、せせらぎ、博物館、歴史的街並み 等

[運輸省]

No.	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
1	歴史的港湾環境創造事業	1989	港湾局環境整備課	補助事業	歴史的に価値の高い港湾関連施設の保全・活用による快適な港湾景観の創出	歴史的に価値のある港湾関連施設があり、事業の目的にかなうもの	歴史的港湾関連施設の買収・補修・復元・緑地遊歩道等の周辺整備	運河、倉庫、等
2	港湾景観形成モデル事業	1990	港湾局環境整備課		港湾の特色を生かした個性的で良好な景観形成を図ることを目的として港湾関係事業を複合的効果的に実施	施設の構造的な工夫や修景、市民が利用できる大規模な緑地の整備等景観形成に資する事業	港湾環境整備事業等、港湾局各種複合事業	
3	ポートネットワッセンス21	1986	港湾局開発課	補助事業、起債事業	総合的な港湾空間形成のため、港湾管理者が策定した基本計画に基づく、官・民共同の総合的事業	特にないが、港湾における再開発等 *NTT無利子貸付金事業	調査費、港湾利用度化促進事業、民活法特定施設整備事業(無利子貸し付け)等	交通拠点施設、交流拠点施設、周辺の道路、緑地、駐車場等

[文化庁]

No.	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
1	歴史の道整備活用推進事業	1996	文化財保護部記念物課	補助事業	古道・運河等とそれに沿う地域に残されている歴史的道産を、周辺環境を含めて総合的・体系的に調査し、活用・機能させための計画を策定し保存整備を図る	①江戸時代以前の道及び関連遺跡の調査、歴史の道を軸とした整備・活用計画の策定②道の修復・石疊・雁木等道の構造の復元整備等の調査、本陣・旅籠等関連遺跡の復元整備、情報発信施設等の建設整備、休憩施設等の整備	調査経費、計画策定経費、普及事業経費、報告書作成経費、建設設備工事経費、防災施設工事経費等	道、道関連遺跡、石疊・雁木、本陣、茶屋、休息施設等
2	“歩き・み・ふれる歴史の道”事業	1993	文化財保護部記念物課		全国各地に残る古道を歩き、周辺の史跡等文化財にふれる事業への後援			古道、史跡等
3	史跡等活用特別事業 （ふるさと歴史の広場）	1989	文化財保護部記念物課	補助事業	史跡等を親しみのあるものとして広く国民に公開するための事業	文化財保護法第69条第1項の規定により指定された史跡、名勝天然記念物	歴史的建造物等の復元、遺構全体模型の設置、遺構露出保護展示施設の設置等	史跡等
4	史跡等保存整備事業（一般）	1979	文化財保護部記念物課	補助事業	文化財保護法第69条の規定により指定された史跡、名勝又は天然記念物の保存と活用を図る	史跡等の保存、活用のために行う事業①復旧（保存修理）事業②環境整備事業③保存施設設置工事④災害復旧事業	復旧、修理及び整備工事経費、遺構等調査並びに測量、圏域化経費、保存施設設置工事費等	史跡等
5	史跡等購入補助	1997	文化財保護部記念物課	補助事業	文部省直轄正な保存管理とその活用を図り、文化財保護の充実に資する	史跡等の保存のために行う土地の買い上げ等の事業を対象とする	土地購入、建物等物件購入、立て札、建物等移転補償、先行取得地の再取得等	史跡等
6	地域中核史跡等整備特別事業	1992	文化財保護部記念物課	補助事業	文化財保護法第69条の規定により指定された史跡、名勝又は天然記念物のうち、地域の政治、経済、社会、文化の中心として機能していた史跡等の積極的な活用を図るために必要な経費について補助	①歴史的建造物等を実物大で復元する施設の建設、②史跡等の管理運営施設等の施設の建設、③その他必要と認められる事業	建設整備工事経費、設備整備工事経費、防災施設工事経費、附帯工事経費、設計料及び監理料、その他必要な経費等	史跡、名勝、天然記念物等
7	大規模遺跡総合整備事業 （古代ロマン再生事業）	1995	文化財保護部記念物課	補助事業	文化財保護法第69条の規定により指定された史跡、名勝又は天然記念物のうち、大規模遺跡について復元的に再現し、積極的に活用を図る事業について補助	①大規模遺跡の復元的整備、②体験型学習施設の建設事業、③その他必要と認められる事業	建設整備工事経費、設備整備工事経費、防災施設工事経費、附帯工事経費、設計料及び監理料、その他必要な経費等	史跡、名勝、天然記念物等
8	天然記念物整備活用推進事業	1994	文化財保護部記念物課	補助事業	文化財保護法第69条の規定により指定された天然記念物のうち、野外観察、学習の対象となる天然記念物の保護・活用のための事業について補助	①情報収集、②野外観察施設の設置、③野外観察園路の整備、案内板、解説板の設置	建設整備工事経費、設備整備工事経費、防災施設工事経費、附帯工事経費、設計料及び監理料、その他必要な経費等	天然記念物
9	重要伝統的建造物群保存地区 保存事業	1975	文化財保護部建造物課	補助事業	市町村の申し出により伝統的建造物群保存地区の区域の全部又は一部を大臣選定	伝統的建造物群が意匠的に優秀で、伝統的建造物群及び地割が旧態を保持している等	市町村自ら又は所有者等の行う事業（市町村による経費補助）、修理、修景、復旧工事費等	伝統的建造物

No.	事業名	創設年度	所 管	事業種別	事業概要	採択要件等	補助対象	主な整備対象施設
10	「歴史の道」整備事業	1977	文化財保護部記念物課	補助事業	歴史的な道とその周辺地域に残されていいる歴史的遺産を総合的に調査し、それらの保存整備を図る	古来、人や文化の交流の舞台であった街道、水路のうち、往時のたたずまいを残している地域	都道府県及び市町村が行う整備事業、修理、現況調査等	道、石畳、雁木、側溝 一里塚、本陣、高札場 道標、橋梁 等
11	伝統的建造物保存対策調査	1975	文化財保護部建造物課	補助事業	伝統的建造物及びその周辺環境の保存状況を調査し、それらの保存対策を策定する	市町村は、伝統的建造物群の調査をして保存対策を立て、報告書を作成する	調査 等	伝統的建造物
12	近代化遺産（建造物等）調査事業	1990	文化財保護部建造物課	補助事業 (事業主体：県)	主として近代的技術によって造られた構築物の形態、意匠、保存状況等について都道府県が行う総合調査	当該都道府県に所在する近代化遺産（建造物）の歴史的沿革、建築技術・技法に関する調査事業	調査、測量・図化、調査報告書 印刷、事務経費 等	産業・交通・土木に関する構築物 等
13	近代化和風建築調査事業	1992	文化財保護部建造物課	補助事業 (事業主体：県)	明治以降に伝統的技法・意匠を用いて造られた建築等の所在地、形態、意匠、保存状況について都道府県が行う調査	当該都道府県に所在する近代和風建築の歴史的沿革、建築意匠・技法に関する調査事業	調査、測量・図化、調査報告書 印刷、事務経費 等	住宅・公共建築・宗教建築 等
14	文化的まちづくり事業	1996	文化部地域文化振興課	補助事業	文化的遺産・風土等を活かし、地域に根ざした芸術文化を創造し、優れた芸術文化を身近に鑑賞できるように支援し、地域からの文化の発信基地を創造し地域文化の振興に資する	①事業内容が地域特性を活かす ②目的・目標が明確に設定されている ③事業の長期的な見通し又は計画が明確で活動が継続されている ④地域住民の多数の参加が見込まれ、地域の芸術家・芸術文化団体を育成するもの	新たな芸術文化の創造活動、芸術団体の育成、芸術文化の地域間交流、地域の美術館等の企画展、公募展の充実等の活動	
15	文化財を活かしたモデル地域づくり	1996	文化財保護部伝統文化課		文化財を地域づくりに活かし、個性的で魅力ある地域づくりの実現のために文化庁、建設省が連携し推進		文化庁所管事業、建設省所管事業、その他の事業により地域づくりのビジョンを踏まえ整備	有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、伝統的建造物群

参考資料－3 ヒアリング調査の概要

本年度の検討対象である「歴史の道」（日光例幣使街道、足尾銅山街道、古河往還、古戸・桐生道、日光への脇往還）に関係する23市町村（6市10町7村）を対象としてヒアリング調査を実施し、18の市町村（5市9町4村）から回答を得た。

～ヒアリング調査～

「歴史の道」の保存状況や沿道の歴史的資源の分布状況、各市町村の「歴史の道」に対する意向等を把握するために、以下の項目についてヒアリング調査を行った。

以下の項目のうち、①～③の調査結果について整理すると、次頁以降に示すとおりである。

- ①特に重要な歴史的資源、及びその理由
- ②特に保存・整備・活用を図りたいと考えている歴史的資源、及びその理由、方法
- ③歴史的街並み保全や修景整備等を行っている、または今後計画のある箇所
- ④代表的な歴史的資源の概要
- ⑤歴史の道の保存状況
- ⑥歴史の道の現在の道路区分

～「歴史の道現況特性図」の作成～

ヒアリング調査の結果と「歴史の道調査報告書」、現地調査の結果等をもとに、歴史の道の保存状況、歴史的資源の分布状況及び主な歴史的資源の概要を整理し、「歴史の道現況特性図」（参考資料－4）としてとりまとめた。なお、歴史の道の保存状況、歴史的資源の分布状況については以下に示す分類で整理した。

【歴史の道の保存状況】

- ①原状のままの道：道として存続しており、線形や幅員も原状をとどめている区間
- ②改変された道：道として存続しているが、拡幅整備等により原状をとどめていない区間
- ③消失した道：宅地化・農地化や、雑草等に覆われて道としての機能が消失している区間

【歴史的資源の分類】

- 建築物（本陣跡、陣屋跡、茶屋跡、関所跡、古い民家 等）
- 神社・寺等
- 近代化遺産
- 一里塚
- 常夜燈
- 石造物（馬頭尊、道祖神、庚申塔、供養塔 等）
- 道標（里程標含む）
- 碑（句碑、石碑、板碑 等）
- 並木
- 城跡
- 渡し・河岸跡
- 古墳
- その他（井戸、橋、墓、大木、水路 等）